

NO. 501
平成17年(2005)
8/2(火)



小笠原 OGASAWARA -
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(7/1)	2,356人	
	父島	母島
人口	1,913人	443人
世帯	1,022	240
短期滞在者	14人	12人

6月気象状況(父島)	
最高気温	30.8
最低気温	20.3
平均気温	26.4
平均湿度	86%
月降水量	288mm

ダム貯水率	
7/27現在	7/27現在
父島	100/100
母島	95.6/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

TSLの就航について

TSLコーナー VOL.12

村民の皆様へ

小笠原海運(株)から国・東京都への支援策の要請や、船主に対するリース契約の解除等によって生じたTSL就航の問題について、7月5,6日の村議会終了後、早速上京し、国、都、海運等と鋭意協議を重ね、村の考えを示すと共に、11月の就航に向け、努力を重ねてまいりました。同時に、年末年始も含む本年11月以降の運航スケジュールの決定については、小笠原唯一の定期航路であることに鑑み、村内と海運との調整期間を含めると7月末日までをお願いしたいと関係機関に要請してまいりました。

残念ながら、7月末日時点ではTSLによる11月就航に向けての支援策の確定等には至らず、引き続き、国と都の協議が行なわれることとなりますが、当面の課題である11月以降の運航については、海運から来年3月までおがさわら丸で運航したい旨の申し出がありました。村としてはこれを受け入れ、早速、協議に入ることとしました。

村民の皆様におかれましては、さぞかしご心配なされていることとは思いますが、今後とも、村民の皆様の利便と、定期航路の安定した運航を確保するよう関係機関と協力しながら進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

小笠原村長 森 下 一 男

11月から3月はおがさわら丸で運航します 「就航断念」という事実はありません

「11月から3月はおがさわら丸で運航する。」という小笠原海運(株)の決定は、国と東京都による支援策の協議は続いているものの、11月からの運航準備に時間的余裕がなくなってきたこと、および11月からの運航スケジュールの早急な確定に関する村の要求を受けてのものであります。具体的な運航スケジュール案については、8月1日付で村に対し意見照会が行われており、近日中に関係団体との協議を行い、回答したいと考えております。なお、繰り返しになりますが、一部報道で就航断念という記事がありましたが、国および都に確認したところ、そのような事実はありません。その旨は、国交省事務次官の記者会見でも触れられています。また、来年度予算の概算要求に見直し案を盛り込まない方針を国が都に伝えたという事実もありません。「支援策が明確になれば運航する。」との海運の意向に変更はなく、村としても来年4月以降のTSL就航に向けて、引き続き関係者と協議を進めていきます。

「SUPER LINER OGASAWARA」 7月20日現在の建造状況



船首シール(7房)取付



特等室カーペット等施工



1等3人部屋



2等座席カーペット施工



操縦室カーペット施工

問合せ先 総務課企画政策室 2-3111

小笠原村職員の募集

【職種および採用人員】 一般事務 若干名

【採用予定日】 平成 17 年 12 月 1 日以降

【勤務場所】 本庁または事業所

【待遇】 小笠原村給与条例等による

【受験資格】

《大学卒業区分》

昭和 53 年 4 月 2 日から昭和 58 年 4 月

1 日までに生まれた方

《高校卒業区分》

昭和 58 年 4 月 2 日から昭和 62 年 4 月

1 日までに生まれた方

両区分ともに、身体障害者手帳の交付を受けている方も対象となります。

【選考方法】 筆記および口述試験

【試験日時および会場】

10 月 1 日 (土) 小笠原村役場

【申込期限】 9 月 15 日 (木)

申込み・問合せ先

総務課総務係 2 3 1 1 1

村民意見 提案 相談受付窓口

今月の村民意見・提案・相談受付窓口は 8 月 10 日 (水) に開設します。

相談日以外でも受け付けていますので、お気軽にお立ち寄りください。

【時間】 午前 8 時～午後 5 時 30 分

【場所】 父島 総務課総務係

母島 母島支所庶務係

問合せ先 総務課総務係 2 3 1 1 1

母島支所庶務係 3 2 1 1 1

地域振興に係る

補助事業の募集 (下期分)

財(東京都島しょ振興公社では、島しょ地域の地域振興に係る事業を行う団体・グループに対し、予算の範囲内において事業費の一部を補助する事業を行います。

【対象団体】

概ね 5 名以上村内在住者(で構成され、振興公社が補助する事業に相応しい計画などを持つグループ、団体

【対象事業】

地域振興に係る特産品に関する事業

地域振興に係る観光振興に関する事業

地域振興に係る島おこしを担う人材育成に関する事業

【補助金額】

補助対象経費の 5 分の 4 以内で、100 万円(特に必要と認められる事業については 200 万円)を上限とする。なお、視察に関するものは、補助の対象としない

【事業期間】

平成 18 年 8 月 31 日まで(特に必要と認められる事業については最長 2 年間)

【提出書類】

計画書(指定様式)、収支計画書、会の規約、会員名簿

補助交付要綱は総務課で配布

【提出期限】 9 月 20 日 (火)

【提出先】 父島 総務課

母島 母島支所

【注意事項】

振興公社では、提出された計画書をもとに補助事業の対象とするかどうかを審査・決定しますので、計画書には、事業の内容・目的および効果を詳しく明示してください。

問合せ先 総務課企画政策室 2 3 1 2 0

国勢調査を行います

国勢調査は、国内に住んでいるすべての人を対象に行つ、人口や世帯についての調査で、大正 9 年から 5 年ごとに行われていました。

今年、国勢調査の年にあたり、9 月下旬から国勢調査員が皆様のお宅を訪問し、調査票をお配りします。

調査票には、10 月 1 日現在の世帯の状況について、皆様に記入していただきます。記入された調査票は、10 月上旬に調査員が受け取りに届かれます。

この調査は、小笠原村に住民登録をされていない方でも、10 月 1 日現在、実際に住んでいる場合には調査対象となります。

調査期間中、出張や旅行などで不在になる場合は、国勢調査員または村民課住民係までご連絡ください。

皆様のご協力をお願いいたします。

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3

居住証明書等は

適正に使用してください

現在、小笠原海運(株)・伊豆諸島開発(株)の協力により、定期船乗船券の村民割引制度があります。

村役場では、乗船券購入時に必要な、村民である証明書類として、小笠原村居住証明書(カード)および居住に関する証明書を発行しています。

この証明書を利用して乗船券を購入できるのは、村民であるご本人のみです。証明書は適正に使用してください。

なお、証明書を不正に使用した場合は、証明書を没収し、以後その方には証明書を発行いたしません。

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3

父島動物巡回診療

ペットの健康を維持すること、むやみな繁殖を抑制すること、周囲に迷惑をかけないことは飼い主の責任です。この機会をご利用ください。

【日程】 9 月 3 日 (土)、4 日 (日)

【場所】 島しょ保健所小笠原出張所

【申込期限】 8 月 19 日 (金)

【注意事項】

診療は有料です。

事前申込みが必要です。先着順に受け付けますのでお早めに申し込みください。

申込み・問合せ先

建設水道課 2 3 1 1 1

父島野ネコ対策事業

野ネコの捕獲は、村民の皆様からボランティアを募って実施しています。捕獲にご協力いただける方には、捕獲用のカゴを貸し出します。

捕獲したネコには不妊去勢手術を施し、新たな野ネコの繁殖を防ぎます。

捕獲は、集中捕獲期間以外も随時実施していますので、ご協力いただける方は建設水道課へご連絡ください。

なお、母島においても通年随時捕獲していますので、ご協力いただける方は母島支所へご連絡ください。

【集中捕獲期間】

8 月 22 日 (月) ～ 9 月 4 日 (日)

問合せ先 建設水道課 2 3 1 1 1

母島支所庶務係 3 2 1 1 1

ポンコツ車の島外搬出

島外搬出は四輪車、二輪車、タイヤとモス
べて事前予約制となっております。予約は随時
受け付けています。

従前、奇数月のみ行っていた搬出は、今年
度より毎月3回程度に実施回数を増やしてい
ます。ただし、予約から搬出までに半月ほど
の事務手続き期間を要しますので、料金など
の詳細については、村役場にお問い合わせくだ
さい。

申込み・問合せ先
建設水道課 2 3 1 1 1
母島支所庶務係 3 2 1 1 1

8月は家電リサイクルの月です

使用済みエアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍
庫、洗濯機は、毎月数月に共勝丸で島外搬出
を行っています。日程は決まりしい村揭示
板と防災無線でお知らせします。

【メーカー名を確認してください】

郵便局ヘリサイクル料金を振り込む際、
製造メーカー番号を誤って記入すると、搬
出当日に引き取りができなくなります。必
ずメーカー名を確認の上、振り込み手続き
を行ってください。
記入方法など不安な方はメーカー名を控
えてから役場窓口までお越しください。
特に冷蔵庫はリサイクル対象品の判断が
難しいため、必ず村役場にお問い合わせく
ださい。

問合せ先 建設水道課 2 3 1 1 1
母島支所庶務係 3 2 1 1 1

夏祭りの日々

小笠原諸島戦没者追悼式典

平成 17 年度小笠原諸島戦没者追悼式典を
次のとおり挙行します。村民の皆様のご参列
をお願いします。

【父島】
《日時》 8月15日(月) 午後5時
《場所》 地域福祉センター多目的ホール
【母島】
《日時》 8月15日(月) 午前11時45分
《場所》 母島村民会館体育室

問合せ先
小笠原村社会福祉協議会 2 2 4 8 6
母島事務局 3 2 1 8 8

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、8月の「母島
巡回労働相談」の日程は次のとおりです。
当日、都合が悪く来館できない方は、電話
による相談も可能です。

【日時】 8月8日(月) 午後5時～6時
【場所】 母島村民会館2階会議室
【相談内容】
労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
求人求職(求人・求職申込等)
労災保険(加入、労災給付等)
雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先 小笠原総合事務所 2 2 1 0 2



東京都自然ガイド講習会

東京都自然ガイド新規講習会を次のとおり
実施します。

【対象者】
平成 18 年 4 月 1 日時点で、18 歳以上かつ
小笠原村に 1 年以上在住の方
【日程】 9 月 29 日(木)～10 月 8 日(土)
(夜間 6 日間程度)

【申込用紙配付場所】
《父島》
小笠原支庁土木課
小笠原水エールウォッチング協会
《母島》
小笠原支庁母島出張所
母島については、人数により実施しな
い場合があります。

【申込用紙配付期間】
8 月 29 日(月)～9 月 9 日(金)
【申込期限】 9 月 9 日(金)
問合せ先 小笠原支庁土木課自然公園係 2 2 1 2 3

ビクターセンターからのお知らせ

夏の特別展 開催中

【華のある花 気になる木】
街中やビクターセンター周辺の花や色で
わかる山の樹木、固有植物、外来植物の現
状をパネルで紹介します。

講演会

【ミナミハドウィルカの音響生態(仮称)】
《日時》 8 月 15 日(月) 午後 7 時
《場所》 ビクターセンターレクチャールム
《講師》 森阪匡通(京都大学大学院理学
研究科 COE 研究員)

【写真で見る小笠原の植物(仮称)】

《日時》 8 月 18 日(木) 午後 7 時
《場所》 ビクターセンターレクチャールム
《講師》 吉井信秋(小笠原野生生物研究会)

問合せ先
小笠原ビクターセンター 2 3 0 0 1

テレビ地上波放送中断

東京送信設備の定期検査のため、次の期間
中に放送が中断することがあります。あらか
じめご了承ください。

【日程】
8 月 4 日(木) 午前 2 時 30 分～4 時 20 分
(NHK総合教育、日本テレビ、TBS)
8 月 16 日(火)
午前 2 時 55 分～4 時 40 分(フジテレビ)
テレビ朝日、テレビ東京、MXテレビ)

脱退手続きのお願い

転勤等で小笠原村から転出する組合員の方
は、脱退の手続きを忘れずにしてください。

【受付場所】
《父島》 小笠原村テレビ視聴管理組合
(村役場第 2 庁舎)
《母島》 村役場母島支所

問合せ先 小笠原村テレビ視聴管理組合 2 3 5 1 0

日本赤十字社社費のお礼

5 月に実施いたしました日本赤十字社の社
費募集につきまして、多大なご理解とご協力
をいただきありがとうございます。

合計 462 口、23 万 1 千円の社費が集まり
ました。ご報告方々、厚くお礼申し上げます。
日本赤十字社

ドルフィンウォッチング・ スイムのルールについて

小笠原は世界でも有数の恵まれたイルカ力のウォッチングポイントです。小笠原村観光協会では、イルカの生息環境に配慮し、かつ参加者に安全なツアーを提供するために、ドルフィンウォッチング・スイム検討会を設け、現在自主ルールを検討中です。

この度、検討会において次の事項が決定しましたのでお知らせすると共に、村民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

ひとつのイルカの群れにアプローチできる船の数は、船の大小を問わず4隻までとするウォッチングの場合も含めます。2隻以上の船がひとつの群れに重なった場合は、水中へのエントリー回数を1隻につき5回以下とする。

常に5回まで可能ということではなく、その時のイルカの状態や他船に対する配慮をする事。

引き続き検討会では、自主ルール策定のための検討を続けていきます。決定事項につきましては随時お知らせします。

問合せ先 小笠原村観光協会 2 2587

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください(金無料)。

【相談内容・時間】

無料一般相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》 8月22日(月)午後7時~9時

《場所》 母島支所2階小会議室

【父島】

《日時》 8月23日(火)午後3時~5時

《場所》 村役場2階会議室

【予約受付時間】

月~金曜日 午前9時30分~午後5時

(祝日および正午~午後1時を除く)

【主催】 東京弁護士会

第一東京弁護士会

第二東京弁護士会

問合せ・予約電話番号

法律相談センター

03 3581 1511

9月のははしま丸

「燃料油価格変動調整金」

ははしま丸の運賃に「燃料油価格変動調整金」を適用しています。

9月中の調整金を含む運賃(旅客・貨物)は次のとおりです。8月分からの変更はありません。()内は変動調整額

【旅客運賃】

《1等》 大人 8130円 (+570円)

小人 4070円 (+290円)

《2等》 大人 4060円 (+280円)

小人 2030円 (+140円)

《村民割引(往復)》

大人 5280円 (+360円)

小人 2640円 (+180円)

【貨物運賃】

《1等品》 842円 (+363円)

《2等品》 7900円 (+340円)

《3等品》 7374円 (+318円)

《小口貨物(1口)》

0.10トン以下 844円 (+36円)

0.075トン以下 636円 (+27円)

問合せ先 伊豆諸島開発(株)

03 3455 3090

遊びの達人教室 in おがさわら

【海であそぼう!】

大村海岸でももいっきり遊ぼう。

《日時》 8月3日(水)午後2時~5時

《場所》 ビジターセンター

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

《持ち物》 水着、帽子、タオル、着替え、使いたい海用道具

【島おかしな達人】 要予約

島の植物でおかしを作ってみよう。

《日時》 8月8日(月)

午前10時50分~午後4時

《場所》 亜熱帯農業センター本館

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 300円(保険代含む)

《持ち物》 弁当、帽子、タオル、エプロン

【月の絵を描こう!】

月を望遠鏡で見よう。

《日時》 8月14日(日)

午後7時~8時30分

《場所》 ビジターセンター

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

【磯あそびの達人】 要予約

生き物を探してみよう。

《日時》 8月21日(日)

午前10時50分~午後4時

《場所》 小港海岸バス停

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 300円(保険代含む)

《持ち物》 弁当、水着、帽子、タオル、着替え、おやつ

【サンゴで作ろう!】

大村海岸で集めたものを作品にしてみよう。

《日時》 8月25日(木)午後2時~5時

《場所》 小港海岸バス停

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 300円(保険代含む)

《持ち物》 弁当、水着、帽子、タオル、着替え、おやつ

《場所》 ビジターセンター

《募集人数》 20名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

《持ち物》 帽子、タオル

【農業センターであそぼう!】 要予約

パッションでジュースを作ろう。

《日時》 8月31日(水)

午後1時40分~4時

《場所》 亜熱帯農業センター本館

《募集人数》 30名(小・中学生対象)

《参加費》 100円(保険代含む)

《持ち物》 帽子、タオル、エプロン

【注意事項】

参加費にバス代は含まれていません。

荒天等により変更する場合があります。

小学生未満の参加はできません。

申込み・問合せ先

あそびの達人教室事務局

090 5203 6759

「わたしの旅」プラン募集

文化庁では、「旅を通して日本の歴史や文化を訪ねる、「わたしの旅」日本の歴史と文化をたずねて」のプランを募集しています。

選考の結果、100程度のプランは、広報誌や文化庁ホームページで公表する予定です。さらに10程度のプランには、特別賞が贈呈されます。

応募の詳細は、文化庁ホームページをご覧ください。

【応募期限】 8月31日(水)

申込み・問合せ先

文化庁長官官房政策課内

「わたしの旅」募集担当

03 5203 4111(内線3144)

ホームページ <http://www.bunka.go.jp/>

サマーフェスティバル

実行委員会からのお知らせ

夜店出店者の募集

サマーフェスティバル2005の各イベントに夜店出店を希望される方を募集します。対象となるイベントと日程は次のとおりです。

【対象イベント】

《小笠原JAMMID》

8月6日(土) 夕方より

《盆踊り大会》

8月11日(木) 13日(土) 午後6時30分、

《フラ・オハナ》

8月20日(土) 午後5時30分、

《野外映画会》

8月29日(月) 午後7時、

会場はいずれもお祭り広場です。

【申込方法】

販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申し込みください。出店の内容により品目および場所を事前調整する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

《申込先》 福本信孝 2 3410 または

2 3953

《申込期限》 8月6日(土)

盆踊りへの出店申し込みをされた方を対象に8日(月) 午後6時より保健所2階会議室で説明会を行います。

盆踊り練習会

今年も恒例の盆踊り練習会を開催します。踊りの輪に入って踊りたいけれど、振り付けがよく分からないという方から、本番前の肩慣らしという方まで、皆さんお誘い合わせの上、お越しください。

【日時】 8月9日(火)、10日(水) 午後7時～9時

【場所】 大神山公園お祭り広場

盆踊り唄い手募集

盆踊り当日、ヤグラの上で盆踊り曲を唄ってみませんか！対象となる曲目と、申込方法は次のとおりです。

【曲 目】 マッコウ音頭、東京音頭

【申込先】 イベント協議会事務局 小笠原村観光協会内 2 2187

【申込期限】 8月8日(月)

【審査会】

8月9日(火)または10日(水) 午後7時より、お祭り広場において審査会を行います。唄い手は審査の結果、決定させていただきます。我こそは、というのど自慢はふるってご参加ください。

花火大会の寄付金募集

小笠原村観光協会窓口にて、花火大会の寄付金を受け付けています。皆様の寄付で今年も大きな花火を上げましょう。

問合せ先

サマーフェスティバル実行委員会事務局 (小笠原村観光協会内) 2 2187



花火大会開催に伴う

立入禁止区域等の設定

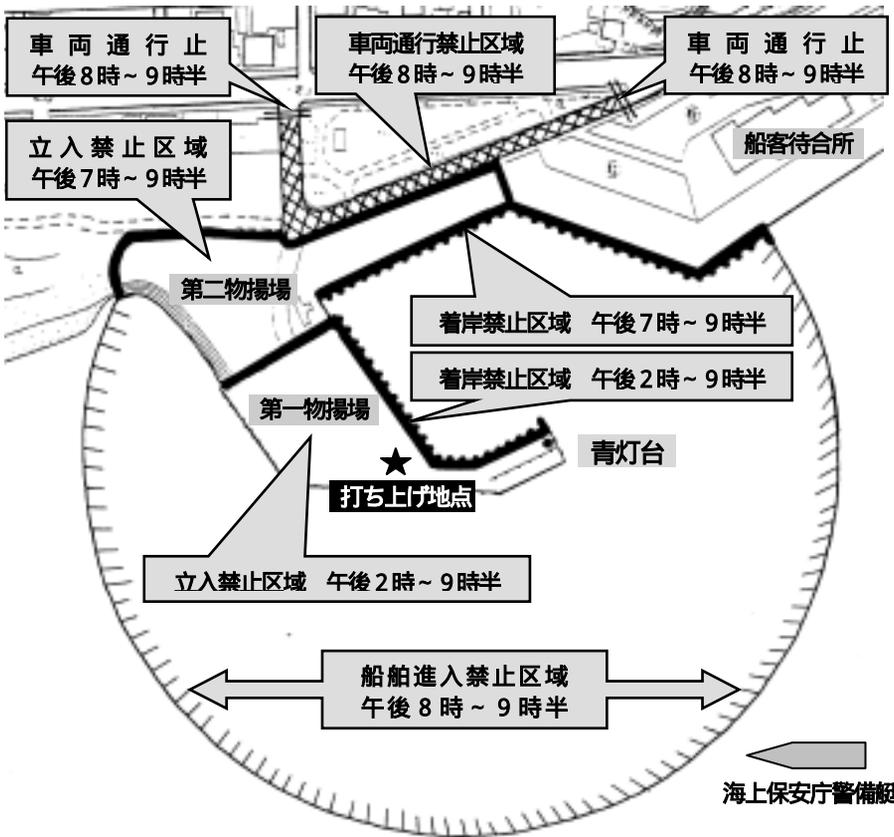
8月11日(木)に二見港第一物揚場 青灯台岸壁にて花火の打ち上げを行います。危険防止を図るため、左図のように「立入禁止区域」「車両通行止」「船舶侵入禁止区域」「着岸禁止区域」を設定します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ先

小笠原警察署

2 2110

サマーフェスティバル実行委員会事務局 (小笠原村観光協会内) 2 2187



地域福祉センター 父島図書室より

父島図書室では、郷土小笠原に係る資料を広く集めています。それを誰もが利用できるように、次の時代への文化遺産として保存していくことは図書館の重要な使命の一つです。

【小笠原関係資料収集に協力をお願いします】

地域の皆様からの資料の寄贈・情報の提供をお待ちしております。

小笠原関係の資料でしたら新旧にこだわりません。

各事業所等で刊行物を作成した場合には、開架用・保存用の2部をぜひご寄贈ください。よろしくお願いいたします。

小笠原関係資料は、小笠原関係資料コーナーに保管されています。

現在約500冊の蔵書があり、貸出可能な1階開架コーナーと、閲覧のみの2階貴重本キャビネットにあります。

【貴重本の閲覧には予約が必要です】

貴重本キャビネット内資料の閲覧には予約が必要です。閲覧希望の方は予約申込書にご記入ください。予約から閲覧までは数日かかります。

【小笠原関係資料は、インターネットでも検索できます】

「NPO法人小笠原自然文化研究所」のホームページ内で公開しているデータベースで、父島図書室所蔵の小笠原関係資料も検索できます。ご自宅でも検索できますので、ぜひご利用ください。

問合せ先

地域福祉センター 図書室 2 2911

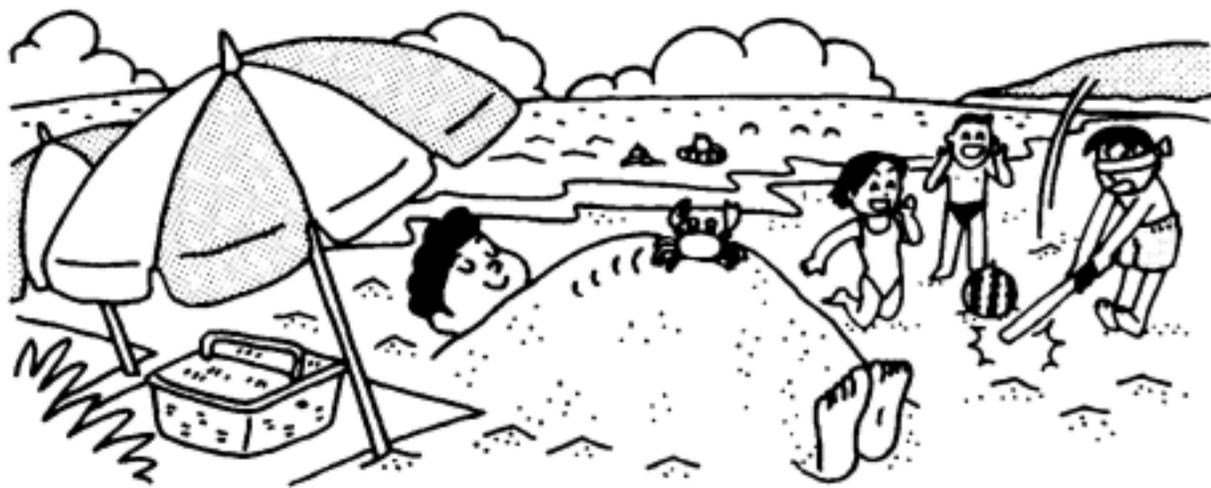
国土交通大臣表彰受賞

おがさわら丸の船長 京極精一さんが海事功労者表彰「国土交通大臣表彰」を受賞しました。海事功労者表彰は、長年にわたる海事関係事業の功労に対して贈られるものです。

【海事功労者表彰】

《国土交通大臣表彰》

京極 精一（小笠原海運株）



健康のコーナー

予防接種日程の変更

9月および11月に予定されていた予防接種の日程が変更になります。お子様の接種スケジュールをご確認の上お越しください。接種スケジュールのご相談は福祉係保健師までお願いします。

【変更後の接種日】

《母島》

9月2日(金) 変更前9月1日(木)

11月4日(金) 変更前11月3日(木)

《父島》

11月4日(金) 変更前11月3日(木)

11月4日に生ワクチン(BCG、麻疹、風疹)の接種を受ける方は、接種日の間隔が4週間未満となるため、12月1日の予防接種は受けられません。

問合せ先 村民課福祉係 2 3939

乳幼児健診・歯科健診(母島)

対象者の方には、個別に通知します。

6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、必ず事前に電話での予約をお願いします。

なお、9月2日の健診では、栄養士による栄養相談はありません。

【対象者】 3、4か月、6か月、9か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

【日時】 8月4日(木)、9月2日(金)

午後2時～4時

(受付時間 午後2時～3時)

【場所】 母島診療所2階

問合せ先 村民課福祉係 2 3939

環境自然のページ

世界自然遺産のコーナー

「外来種(移入種)対策について」

先月号でお伝えしたとおり、小笠原にはノヤギやグリーンアノール、アカギなどに代表される多くの侵略的外来種が定着し、分布を拡大することによって、貴重な生態系に重大な影響を与えています。

これらの外来種対策を進めていくためには、科学的・専門的な知識やデータに基づいて、事前に十分な調査を行い、事業着手後もモニタリングによる科学的な評価を加えて、適宜事業内容を修正していくことが必要です。

また、調査・計画段階から、事業の実施、その後の管理に至るまで、関係行政機関が連携し、専門家、地元住民や関係団体、NPOなどの多様な主体が参加できる仕組み作りが重要になります。

【外来種対策の検討状況は?】

このため、環境省では、小笠原の自然環境が現在抱えている問題点・課題を整理し、小笠原諸島全域の自然環境の保全と再生に関する基本方針を検討するため、平成14年度から小笠原自然再生推進計画調査を実施しています。

この調査では、自然環境の現況を把握するために、既存資料の整理、有識者へのヒアリング、最新の空中写真の撮影を行うとともに、母島のアカギの分布と拡大予測、兄島のノヤギの生息状況、グリーンアノール・オオヒキガエルなどの生息状況と捕獲・防除手法等の検討が行われてきました。

また、平成16年度からは、早急に対策を構

ずるべき課題と、その対応方針に関する基本的な考え方を取りまとめるため、環境省、林野庁、東京都および村などの各行政機関並びに専門家、地元の関係団体およびNPOなども参加した「小笠原自然再生推進検討会」も設置されました。現在、この検討会では、各島ごとの保全・再生目標、侵略的外来種に対する優先度や対策技術、事業実施上の課題について検討などが行われています。

【これまでの外来種対策】

小笠原自然再生推進検討会などに報告された、外来種に関するこれまでの主な取り組みとしては、次のものが挙げられます。

《ノヤギ》

父島では、農作物被害対策として、昭和50年代から東京都および村によって約4千頭の駆除が行われたが、個体数の回復を繰り返している。

智島列島と西島では、裸地化に対する植生回復事業として、東京都および地元NPOにより約1300頭の駆除が行われ、媒島、嫁島、智島、西島では、ほぼ完全に排除された。また、兄島では、環境省の調査結果を受け、平成16年度から東京都による駆除が実施されている。

《アカギ》

母島では、林野庁により実験区が設定され、巻き枯らし、伐採等が行われている。また、ボランティアとの共同による萌芽刈払い、固有種苗の植付けなども実施されている。

《野ネコ》

父島、母島では、自然増を抑制するため、平成8年から村により約350頭の不妊去勢手術が行われている。

《その他》

南島では、平成13年度から村によるクリノイガ等の除去作業を村民ボランティアの

協力を得て実施(延べ約3kgを除去)。
 弟島では返還後に村民により、野生化したウシヤ約20頭のノブタの駆除が行われた。

外来種対策(プラナリアの侵入予防)

小笠原には固有の貴重なカタツムリ(天然記念物)が多数生息しています。しかし、その天敵となるプラナリア(ニューギニアヤリガタリクウズムシ)という外来種が、現在、父島に入り込んできており、父島に生息する固有のカタツムリはほぼ絶滅に近い状況といわれています。

また、このプラナリアは、父島の土や泥に紛れ込んで母島や他の島々へ広がるおそれがあるため、東京都 村および母島観光協会では、侵入予防策を実施することにしました。その第一段階として、父島滞在後に母島などを訪問されるお客様に対し、くつ底の泥落としを呼びかけるとともに、8月中旬をめぐりに、「一見港はじめ丸待合所およびはじめ丸後部デッキに、泥落とし用のブラシ等を用意する予定です。

父島で山歩きなどをされた後に、母島など他の島に行かれる場合は、くつ底の泥落としを行っていただくとともに、同様の方がいる場合には、くつ底の泥落としに協力いただけるよう助言等をよろしく願います。

なお、泥落とし用具については、母島観光協会にも用意する予定です。小笠原の貴重な生態系を守るため、皆様のご協力をお願いいたします。



ニューギニアヤリガタリクウズムシ

【外来種対策の問合せ先】

小笠原支庁副参事 世界自然遺産担当

総務課企画政策室 2 2 1 2 3

母島観光協会 3 2 3 0 0

問合せ先 総務課企画政策室 2 3 1 1 1

小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

小笠原で暮らすイルカたち パート13
 「個体識別番号#1」



斑の色は分かりやすいように加工しています。

イルカ調査隊が初めて個体識別の番号をつけたミナミハンドウイルカを紹介しました。個体識別番号#1はメスのイルカで、イルカ調査隊が活動をはじめた2年前に出会いました。写真の点線内にある黒い2つの斑が特徴です。

この2年間の調査で18回確認していますが、最近、特に#1に出会うことが多くなっています。調査頻度は1週間に1度なのですが、今年4月に3回、5月に2回、6月には4回も出会いました。

ところがこの#1は、これまでに約半年の間、発見されない期間が2回ありました。その期間、母島列島や賀島列島に旅をしているのでしょうか？

この謎を解明するために、イルカ調査隊では今年度から、賀島列島と母島列島でも個体識別の調査を開始しました。

ナイトレクチャー「イルカとクジラの生活」

当協会のクジラ博士 森主任研究員が楽しいイルカとクジラの世界をご案内します。

【日時】 8月5日、17日、23日、29日
 午後7時30分～8時30分

【場所】 ビジターセンター

【費用】 500円(村民・会員は無料)

第38回インタープリター養成講座(勉強会)

「ナイトレクチャー裏方体験」

OWAでは室内型のインタープリテーション・プログラムとしてナイトレクチャーを開催します。

このレクチャーをオン・ザ・ジョブ・トレーニング形式で手伝えることを今月の勉強会とします。裏方体験を通して、プログラムの展開方法などを考えながら一緒にナイトレクチャーを作ってみませんか。

お手伝いいただける方は、なるべく前日までにご連絡ください。

【日時】 ナイトレクチャー開催日

午後6時30分～9時

申込み・問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会 2 3 2 1 5

海洋センターだより その50

夏休み子供自然教室

アオウミガメの産卵が、ようやく一段落したころ、夜の浜では、続々と稚ガメたちが砂から這い出してくれています。

さて、にぎわっているのは、夏休みを迎えた島も同じこと。毎便続々と、観光客の皆さんが来島されています。そんな夏休み、海洋センターでは、小笠原に遊びに来ている小学生と、島の小学生がふれあいながら学ぶ環境教育プログラムを毎年開催しています。テーマは、食・海・植物で、自然素材を使って日常で役立つ知恵を身につける、そんなプログラムを用意しています。

また、内地から遊びに来た小学生の皆さんを対象とした、アオウミガメの観察会を開催しています。体感することにより、ウミガメへの理解を深めるとともに、子供たちが、自ら自然について考える機会を提供できたらと考えています。

子供自然教室

【内地の小学生と島の小学生対象】

《プログラムA》8月16日(火)、23日(火)のいずれか

「竹パンを焼いてみよう！」

「ココヤシってどんな味？」

《プログラムB》8月19日(金)

「レイを出港日にプレゼントしよう」

《プログラムC》8月29日(月)

「ロープワークで結んでみよう」

【内地の小学生対象】

8月13日(土)、18日(木)のいずれか
「もっと知りたいアオウミガメ」

【各プログラム共通事項】

《時間》 午前9時～正午

《場所》 海洋センター

《費用》 800円(村民500円)

《服装》 動きやすくぬれてもよい服装

《申込期限》 各プログラムの3日前まで

ナイトレクチャー

アオウミガメについて、もっと知っていた
だのために開催している恒例のナイトレク
チャー。今月の日程は次のとおりです。ご希
望の方は、電話で予約してください。

【日程】入港日と出港前日

(午後8時から約1時間)

《8月の開催日》

4日、6日、10日、12日、16日、18日、
22日、24日、28日、30日

稚ガメ放流会

稚ガメふ化の季節まつ盛り。海洋センター
では、ふ化場でふ化した稚ガメをなるべく
自然に近い状態で、
夜8時から宮之浜で
放流しています。
日程は、ふ化の状
況により随時となり
ますので、お問い合
わせください。



問合せ先 小笠原海洋センター

(日本ウミガメ協議会) 2 2830

パトロール用携帯電話

090 1461 3171

ホームページ <http://bonin-ocean.net>

地産地消のすすめ

《小笠原の地産地消とは》

「小笠原に合った地産地消とはどういったものなのか？」

地産地消会議では、昨年の7月からこの簡単なようで非常に難しい課題
に取り組み、試行錯誤を重ねています。

観光立島を目指している本村にとって、お客様に対し満足度100%
のもてなしを考えたとき、島の食材を使った郷土料理の提供は欠かせませ
ん。このことを実現するために、小笠原の特産品をお客様に提供でき
る体制を整えることも、

小笠原の地産地消に求められる課題と捉えています。

「曲がったきゅうりでも“島で採れた物ですよ”と言えば、
お客様の目の輝きが違ってきますよ。」

この言葉が地産地消の重要性を端的に表現しているように思えます。
皆さんからの「小笠原の地産地消には、こんなことから取り組んでみ
たらどうか。」といった積極的なご意見をお待ちしています。



(例えば、同じトマトでも内地産のものと“島トマト”
では、お客様の喜び方(満足度)が違います。)

問合せ先 地産地消推進会議(村役場総務課内) 2-3111

「地産地消推進会議」は小笠原島漁業協同組合、東京島しょ農業協同組合小笠原父島支店、小笠原村商工会、小笠原村観光協会、
村役場で組織しています。

島オクラのゼリー寄せ 黄身酢がけ

夏に相応しい涼しげな一品。だしの味を変えたり、色々な野菜を加えたりと、バリエーションも豊富なレシピです。

《材料》1～2人前

A: 島オクラ 2～3本
(下ゆでて小口切りにしておく。)
B: 卵黄 1個分
C: 土佐酢 20cc
(他の食酢でも可。)
D: 砂糖 少々
E: だし汁 360cc(2カップ)
F: 薄口しょうゆ 大さじ1
G: みりん 大さじ1
H: 塩 少々
I: ゼラチン 大さじ3
(あらかじめふやかしておく。)

《作り方》

B、C、Dを鍋に入れ、弱火にかける。
時々鍋を火から外し、“だま”にならないように練り上げる(火にかけすぎないよ
うに注意する。)。材料が混ざったら黄身酢は完成。
だし汁を鍋に入れ、火にかける。
沸騰してきたら、F、Gを加え、味を見ながら適宜塩を加える。
火を止め、Iのゼラチンを加え、ゼラチンが溶けるまでよく混ぜる。
タッパーなどの容器にAのオクラを散らし、上から のだし汁を入れる。
の粗熱を取り、冷蔵庫で固める。
固まったら切り分けて、上から の黄身酢をかければ出来上がり。

レシピ提供: 美味しい会

8月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	月	出港日  小笠原村職員採用申込(～9/15) SF シマアジ放流	16	火	入港日  テレビ地上波放送中断 子供自然教室「竹パンを焼いてみよう! ココヤシってどんな味?」(,23)
2	火				
3	水		17	水	SF ウミガメ放流、南洋踊り & K A K A
4	木	入港日  定期予防接種 乳幼児健診・歯科健診(母島) テレビ地上波放送中断 海洋センターナイトレクチャー (6,10,12,16,18,22,24,28,30)	18	木	講演会「写真で見る小笠原の植物(仮称)」
			19	金	出港日  父島動物巡回診療申込締切 子供自然教室 「レイを出港日にプレゼントしよう」
5	金	OWAナイトレクチャー(17,23,29) SF ウミガメ放流、星空観望会	20	土	高校図書館開放 SF フラ・オハナ
6	土	サマーフェスティバル夜店出店者申込締切 SF 小笠原JAMMIN 高校図書館開放	21	日	SF ビーチバレー & ビーチフラッグ大会
			22	月	入港日  父島野ネコ対策事業(～9/4) 東京三弁護士会による法律相談(母島)
7	日	出港日 			
8	月	母島巡回労働相談 盆踊り唄い手応募締切	23	火	東京三弁護士会による法律相談(父島) SF ウミガメ放流、南洋踊り & K A K A
9	火		24	水	
10	水	入港日  村民意見・提案・相談受付窓口	25	木	出港日 
			26	金	
11	木	SF 盆踊り大会(～13)、花火大会			
12	金		27	土	母島納涼祭(～28) 高校図書館開放
13	土	出港日  子供自然教室 「もっと知りたいアオウミガメ」(,18) 高校図書館開放	28	日	入港日 
			29	月	東京都自然ガイド申込用紙配付期間(～9/9) 子供自然教室 「ロープワークで結んでみよう」 SF 野外映画会
15	月	小笠原諸島戦没者追悼式典 講演会 「ミナミハンドウイルカの音響生態(仮称)」	30	火	
			31	水	出港日 